

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面1枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは5MB以下としてください。

※事務局記入欄

【様式2】

No. 86

エントリー学校名： 東海大学附属浦安高等学校・中等部

活動名： 主テーマ：チャレンジ学校改革・浦安 副テーマ：未来を見据えた学校ビジョンの構築

解決すべき課題： ①教職員全体が学校ビジョンを共有し、マンネリ化した学校経営からの脱却をはかり、教職員一人一人が建学の理念に基づいたビジョン持って計画的・組織的に取り組めるスクールマネジメントを確立する必要がある。

②伝統を重視しつつも、新しい取り組みに挑戦できない空気、個々の教員の取り組みに終始し、共有化し組織的に新しい取り組みにチャレンジする空気が定んでいることを打破する必要がある。

③5年先・10年先を見据えたビジョンを持ってベテラン教員から若手教員に至る教育スキルマネジメントの確立が求められる。

目標・方針： ①校長をリーダーとして推進してきた「浦安人生学～大学の先にある人としての在り方生き方～」を軸に、新たな取り組みとしてSDGsの課題に学校全体で挑戦し、シティズンシップ教育を確立する。これを目標の方針として掲げる。副校長代行として、校長を補佐しスクールマネジメントの推進を図る。〔図1・図2〕

②学校ビジョンに関する教員研修制度を実施し、スクールマネジメントに関する教職員のスキルアップをはかり、学校全体が生き生きと新しい取り組みに果敢にチャレンジしていく姿勢と実践のための環境整備を行う。

③「浦安人生学」から「シティズンシップ教育」に向け、生徒一人一人が課題に取り組み、地域社会における一市民として、社会貢献・社会参画できる人材育成を目指すスクールマネジメントを構築していく。

活動内容： ①学校ビジョン、学校経営マネジメント、教員研修などを通して、5年・10年先の学校在り方、教職員一人一人の生き方を確認する教員研修を職員会議等の機会を含めて実施していく。

②教育課程「総合的な学習（探究）の時間」「土曜授業」を中心に、さまざまな教科目も含めた「浦安人生学」を新たなテーマ（SDGsやシティズンシップ教育）に向かってスクールマネジメントを全教員で行っていく。

③私学としての生徒募集活動の中で、学校ビジョンに基づいた具体的な教育活動をアピールしていく。さまざまな広報媒体（新聞等の広報誌、塾との連携等）との関わり合いを深めていく。

活動の成果： ①2016年度からスタートさせた「浦安人生学」の3つのステージは2019年度中等部・高等学校で一巡し、「総合的な学習の時間」「土曜授業」、教科目、学校行事を通して一定の成果を得た。〔図2〕

②学校ビジョン検討委員会にて、委員全員に役割を担い、学校ビジョンに向けた取り組みに着手した。〔表1〕

③職員会議において、中央研修で学んだこと、マネジメントの重要性、学校ビジョン（浦安人生学の振り返りとSDGs、シティズンシップ教育に向けた計画）について研修会を実施した。〔表2〕

④2020年度からはさらに進展させ、5年先・10年先を見据えた課題に取り組むSDGsへの具体的な取り組みや「大学の先にある人としての在り方生き方」を探求するシティズンシップ教育に関連する先行実施を中等部で実施した。このことにより、高校での活動への付与を与えた。〔図3〕

⑤2021年度の本格運用に向け、中等部での先行実施として、第1学年では校外学習の事前学習を、第2学年では企業プロジェクトに参加しSDGsへの課題とシティズンシップへの導入をはかった。〔図4・5〕

アピールポイント（アイデアや工夫）： ①学校ビジョンの視覚化・伝達媒体（広報活動、塾媒体）を積極的に活用する（東海大学新聞、読売オンライン、朝日小学生新聞、浦安よみうり、塾説明等）。〔表3〕

- ②学校全体の雰囲気づくりと（委員会設置）、核になる教員の育成とフォロー。〔表1〕
- ③私学としての「建学の理念」に基づき、公共的な教育活動（SDGs、シティズンシップ教育）を取り入れる。
- ④職員会議や教員研修等を通して、繰り返し行う教職員の意識改革とブラッシュアップ。〔表2〕
- ⑤校長以下、管理職の一貫した姿勢と、幹部教員から若手教員に至る核となる教員の育成とフォロー。
- ⑥生徒・保護者・地域がわかりやすい言葉と視覚化を行ってアピールしていく実践的な広報活動。〔表3〕

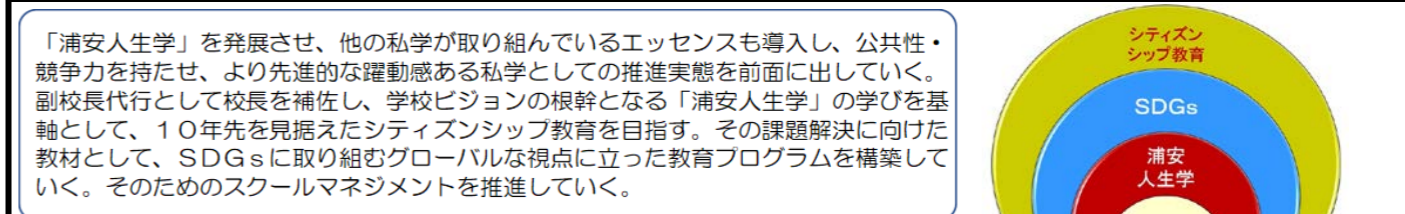


図1 学校ビジョン →



図2 「浦安人生学」6年間一貫教育の流れ

学校ビジョンに関する教員研修（職員会議にて実施）表2

実施日	テーマ	内容
2019.1220	NITS 中央研修報告	副校長・教頭等研修（幼小中、高）、中堅教員研修、次世代リーダー育成研修計4名のNITS中央研修参加者の報告。
2020.0206	2019年度の振り返りと2020年度計画（案）について	総合的な学習の時間・土曜講座の検証と今後の学校ビジョン、カリキュラムマネジメントに関する提言
2020.0527	2020年度学校ビジョンシティズンシップ教育とSDGsの取り組み	学校ビジョンの構築、スクールマネジメント、SDGs、シティズンシップ教育に関する提言。
2020.12	学校ビジョン、SDGsに関する教員研修①②	企業連携によるワークショップを活用した教員研修。2021年度のSDGs関連授業に反映。

学校ビジョンに関する設置委員会の推移 表1
 （学校ビジョン、カリキュラムマネジメントに関する校長の諮問機関として検討が行われてきた）

年度	学校設置委員会（名称）	検討項目
2015	教育課程検討委員会	教育課程・総合的な学習の時間・土曜講座基本計画
2016	土曜授業検討委員会	総合的な学習の時間・土曜講座の実施運営
2018	土曜授業推進委員会	総合的な学習の時間・土曜講座の発展
2019	土曜授業推進委員会	スクールマネジメント（学校ビジョンの構築・カリキュラムマネジメント）、10年先を見据えた学校ビジョン検討・推進（中央研修を受けてマネジメントの導入）
2020	学校ビジョン検討委員会	SDGs・シティズンシップ教育の検討・先行授業導入（スクールマネジメント（学校ビジョンの構築）・発信）



図3 SDGsからシティズンシップへ↑



図4 SDGsへの取り組み① 中等部第1学年先行実施

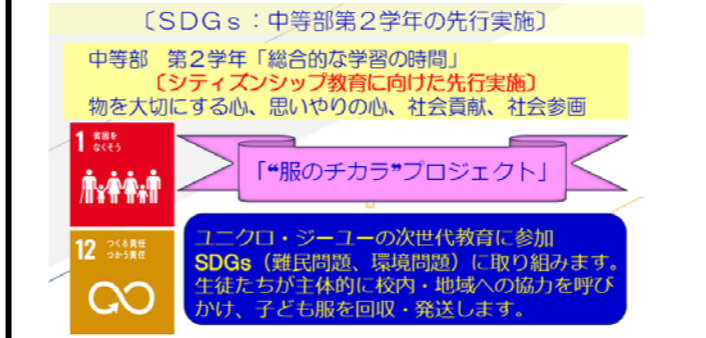


図5 SDGsへの取り組み② 中等部第2学年先行実施

学校ビジョンを発信していくための広報媒体への積極的なアピール 表3

主催	広報媒体	対象
学校・学園	学校説明会	受験者・保護者対象
	塾対象学校説明会	塾関係者対象
	東海大学新聞	学園関係者・学園保護者生徒
学校外	塾主催学校説明会（現地塾にて開催・オンライン）	塾生対象
	中学校主催学校説明会	中学生対象
	朝日新聞・読売新聞オンライン・浦安よみうり等	全国購読者対象

